

私たち新潟県高等学校PTA連合会は、これまで、青少年の倫理観や社会性の不足、規範意識の低下、自立の遅れなどが指摘される中で、心豊かで、主体的・創造的に生きる青少年を育成する活動を進めてまいりました。

学校完全週5日制の実施に伴い、家庭や地域における教育の果たす役割がますます大きくなってきております。又、一方では、休日の増加による学力低下に対する不安感が広がり、学校における教育の在り方についても新たな問いかけがなされております。

さらには、IT時代の到来により、青少年の主体的な情報活用能力の一層の向上が期待される時代である反面、青少年に有害な情報が氾濫し、彼らの健全な育成の妨げにもなっております。私たちは、組織を挙げて有害情報へのアクセス防止などを、社会に働きかけていく必要があります。

このような状況のもと、青少年の健全な育成に向けて、私たちは何をなすべきか、何ができるのか、又、生徒の確かな学力をいかにして身に付けさせるのか、これらの課題解決に向けて家庭を核に、家庭・学校・地域社会の三者が一体となって取組を展開いたします。

- **心豊かな青少年の育成**
- **教育の原点としての家庭教育の充実**
- **学ぶ意欲を引き出し確かな学力を身に付けさせる学校教育の充実**
- **環境浄化と青少年の非行防止**

活動の具体的方策

1 地区PTA研修会の充実

研修会が機械的にならないように、日程・内容・参加等の見直しを図り、より充実した研修会が行われるように努める。

2 委員会活動の活発化と連携

当連合会が、今日的課題に積極的に取り組んでいくためには、当連合会に設置している委員会活動をさらに活発にし、各委員会間の連携を密にして実効あるものにする。

- 健全育成委員会（健全育成、生涯学習、交通安全ほか）
- 進路対策委員会（進路（進学・就職）対策ほか）
- 調査広報委員会（広報紙、調査研究ほか）
- 研修委員会（研究大会、研修、国際交流ほか）

3 北信越地区・全国研究大会への積極的参加

北信越地区・全国研究大会へ積極的に参加し、協議や情報交換の成果をPTA活動に生かす。